

八千代市 PTA 連絡協議会で SDGsの実現を目指そう。

エスディーゴーズ

SDGs = Sustainable Development Goals

エスディーゴーズ 持続可能な 開発 ゴール

最近、TV や雑誌などでもよく見かける「SDGs」。これは、「持続可能な開発目標」の略称です。「貧困を終わらせる」「飢餓を終わらせる」「質の高い教育を確保する」「気候変動の影響を軽減させる」といったゴール（開発目標）を解決しながら、持続可能でよりよい未来を築くことを目標としています。

SDGsの4番目の
目標です！

質の高い教育をみんなに



2030年までに、男の子も女の子も、すべての子供がしっかりと学ぶことのできる、公平で質の高い教育を無料で受け、小学校と中学校を卒業できるようにする。

世界では12人に1人が学校へ通えていない！
日本で暮らしている子供たちにとって、学校に通って勉強したり、友達と遊ぶのは当たり前のこと。でも、世界の子供たちを見ると、これは決して当たり前ではありません。2018年のユニセフの調査によると、世界の子供たちの12人に1人は学校に通えない状況です。基本的な文字の読み書きや計算ができないまま大人になると、仕事を選ぶ選択肢が少なくなってしまう。世界中で教育を当たり前のものにするため、何かできる事がないか考えてみませんか？

世界ではどんな状況にあるの？

日本では、SDGsの17の目標のひとつ、「質の高い教育をみんなに」を達成しています。世界中で学校に通うのが当たり前になれば、「持続可能な世界」の実現に1歩近づきます。

私たちにも
できることはあるかな？

世界中の子供が
学校に行けたらいいのに



教育を十分に受けられない
子供の人数

5,900万人



教えて! PTA

家族の変化に合わせて活動内容も変化する

下の子が小さいから
あまり参加
できないかも。

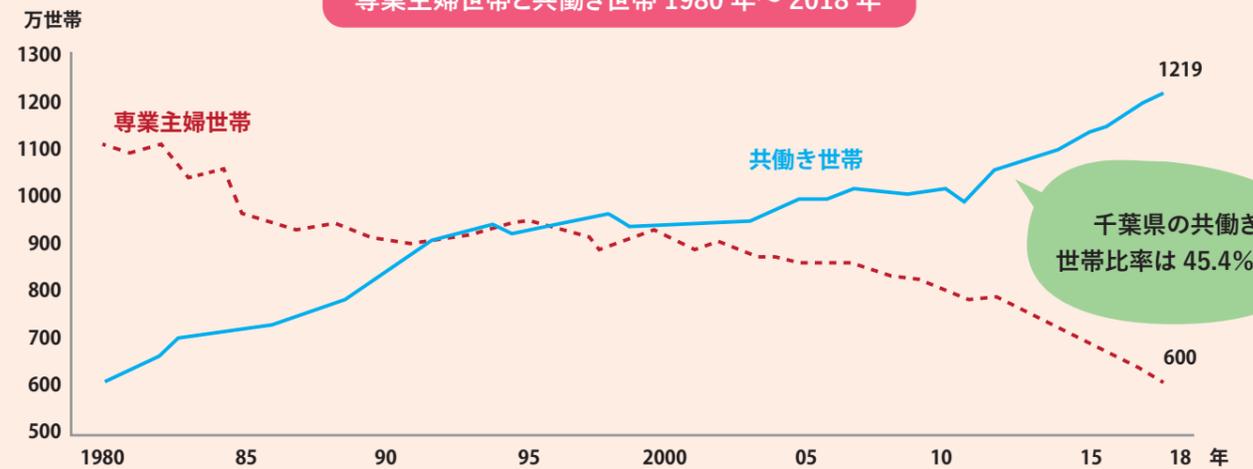
出産を控えて
活動が
不安です。

シングル親だから
時間に制限が
あって…。

家族のカタチに
合ったPTAの
活動が必要です！



専業主婦世帯と共働き世帯 1980年～2018年



資料出所：厚生労働省『厚生労働白書』、内閣府『男女共同参画白書』、総務省『労働力調査特別調査』、総務省『労働力調査（統計資料）』
(※) 参照：平成29年就業構造基本調査 P20『Q20 夫婦共働き世帯の割合が高い都道府県は?』

新しいPTAの カタチを考えてみよう！



これからのPTAは
どんな風になる？

PTAは、子供たちが安全に、かつ安心して学校生活をおくるためのサポートをする、大切な活動です。ただし、昭和から平成、令和へと時代が変わるにつれて、社会の形も大きく変わっています。現在は専業主婦世帯よりも、共働き世帯が半数以上を占める時代。PTAの活動内容についても、時代に合わせて変える必要があるでしょう。

例えば、学校と保護者が連携できる環境を作りつつ、必要に応じて学校から依頼を出してもらい、その都度活動できる人が集まって進めるのも一案。「おもしろそう」と思える活動にすることが、無理なく楽しいPTA活動につながります。